



川上の森

令和2年4月15日



コロナウィルスは引き続き猛威を振るい、私たちの生活に大きな影響を与えています。そのような中、8日には140名の可愛い1年生を迎えることができました。3月からの臨時休業以来、沈んでいた学校が一気に明るくなりました。これから小学校生活をスタートさせる1年生にとっては、思いがけないスタートとなりましたが、学校と保護者、地域の思いを集め、子供たちが生き生きと学ぶことができる川上小学校にしていきたいと考えています。よろしくお願いたします。

就任式・始業式は、放送を使つてのものになりました。長い教員生活ですが、初めての経験でした。子供たちの顔が見えず、話した内容がうまく伝わったかどうかわかりませんが、真新しい教科書を手分けして運んだり、トイレのスリッパをサッとそろえたりと、1学年ずつ進級した在校生は、やはり1年間の成長を感じさせてくれました。特に6年生は、1年生のお迎えや、入学式の片付けなど、本当によく働いてくれました。頼もしい最高学年となっていくことと期待しています。6年生はその学校の「顔」です。校内だけでなく校外での振る舞いも、「川上小学校」を代表した存在として見られることとなります。小学校生活最後の1年は、波乱の幕開けとなりましたが、川上小学校の機関車として、頑張ってもらいたいと思います。

再度の臨時休業...

新年度がスタートを切ったばかりですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、東広島市では4月16日から5月6日まで再度臨時休業することになりました。残念でありませんが、広島県内でもクラスター感染が発生しており、予断を許さない状況です。ご理解とご協力をお願いいたします。

どこにウィルスが存在しているかわからない現状では、誰しもが、感染者になる可能性がありますし、はっきりした症状が出ないまま、そうとは知らず誰かにうつしてしまう危険も持っています。引き続き手洗いやうがい、マスクの着用を確実にし、感染リスクの高い場所への出入りは、必要最小限にとどめ、不要不急の外出は避けていただきたいと思います。今後のことは予想できず、5月7日から学校が再開できることを祈るのみですが、ウィルス感染の状況によっては、休校の延長ということも考えられますし、今後、長期間このような状況が続くことも最悪のシナリオとしては考えておく必要があります。

また、お子さんの学習の進捗についてもご心配な点だと思います。学校では、臨時休校中も家庭で学習できるよう、教科書やプリント・学習ドリルなどを使った家庭学習の課題を子供たちに与えます。休校期間中に分散登校日を設け、学習の進捗状況を確認したり、わからなかったところを補充したりすることにしています。当然、通常通りの学習の進め方というわけにはいきませんが、学年で足並みをそろえ、丁寧に指導してまいります。

今後、休業期間が長くなればなるほど、子供たちの自主的・主体的な学習が大切になります。家庭でも生活習慣をきちんと整え、「早寝・早起き・朝ごはん」を守ってください。そして、学校と同じというわけにはいきませんが、1日の生活の中に、学習のための時間を位置付けてください。

(例) ○いつも通りに起床、朝食。ラジオ体操やテレビ体操など軽い運動で目を覚ますのもよいかもしれません。

○9時ぐらいから、30分の勉強と10分の休憩をセットに、午前中に4コマ程度学習する。

(学年や、お子さんの実態に応じて無理のないように。)

○午後は、読書をしたり自由時間をとったりさせる。

*もちろんご家庭によって、保護者の方がお勤めであったり、いきいきに行ったりと、違いがあると思いますので、臨機応変に考えてください。大切なことは、普通の休日ではないということです。ゲームやテレビ、インターネット等に時間を使い放題というのは避けてください。お子さんと1日の過ごし方について約束をして、上手に時間を過ごさせてください。

詳しくは別紙学校からの連絡や各学年のお知らせを配付いたします。計画的に学習を行ってください。

卒業式



昨年度3月21日(土)、令和元年度卒業証書授与式を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓の方々に来ていただくことができず、卒業生・保護者・教職員での式となりました。式場では保護者の方と教職員が温かく見守る式となりました。教室からの見送りでは、校舎内で教職員が、そして運動場に大勢の保護者の皆様の花道ができ、感動的な卒業式となりました。



巣立つ6年生の卒業式の門出の言葉、お伝えします。

「桜のつぼみもふくらみ始め、校庭をふき渡る風もやわらかく感じられてきました。暖かい春の訪れを感じ始めた今日の良き日、私たち6年生は、たくさんの思い出を胸に、ここ川上小学校を卒業していきます。本日は、私たち百十二名のために、素晴らしい卒業証書授与式を挙行してください、ありがとうございます。卒業証書をいただいた今、これまでに過ごしてきた日々と、出会った人々を思い出し、充実感でいっぱいです。改めて小学校生活を振り返ってみると、この6年間でたくさんの思い出ができたことを実感します。1年生、小学校入学。大きな真新しいランドセルを背負い、私たちの小学校生活が始まりました。それからの6年間の日々は、数々の思い出とともに過ぎ去っていきました。その中で特に印象に残っているのは、やはり6年生での1年間です。

みんなで全力で取り組み、心をつなげた運動会でのマーチング。最初は音も動きもバラバラで、先生からできていない部分を指摘されてしんどいなと思う時もありました。その度にみんなで悩み、アイデアを出し合い、練習を重ねていきました。すると次第に『マーチングを成功させるぞ』という一人一人の意識も高まり、良いマーチングができあがっていきました。運動会当日には、みんなの心が一つになり、音も動きもびたりと合った、最高の演技・演奏をすることができました。演技・演奏を終え、退場する時の大きな拍手を聞くと、改めてやり切ることの素晴らしさを感じることもできました。また、学習発表会では、私たち6年生は「この歌を」「明日はきっといい日になる」「キセキ」「ベストフレンド」「リフレイン」を発表しました。少しでも聞いてくださる方の心に響く合奏するために、休けい時間も使い、毎日練習しました。うまくできないところはみんなで教え合い、みんなで一つの合奏を創り上げていきました。最後の合唱「リフレイン」では、歌詞の意味を一つ一つ考え、会場の皆さんに私たちの気持ちを伝えるためにたくさんの練習を重ねました。その結果、会場で私たちの歌声で包み込むことができました。みんなで協力し、がんばることは達成感につながりました。

今年の私たち6年生の学年目標は「唯一無二」です。唯一無二とは、それ一つだけで、二つとないことです。この1年間は、すべてのことが小学校生活最後でした。だからこそ、仲間と共に過ごせる唯一無二の時間が無駄にならないように、何事にも全力で取り組んできました。

こうしてこれまでの歩みを振り返った時、そこには必ず、私たちを支えてくださった方々の存在がありました。

地域の皆様。雨の日でも、雪の降る寒い日でも、毎日私たちの安全を見守ってくださったり、笑顔であいさつをしてくださったりしました。学校内でも地域の皆さんに教わる場面がいくつもあり、私たちは地域の方々を支えられていることを改めて実感しました。ありがとうございました。

また、学校では先生方がいつも私たちを正しい道へと導いてくださいました。時には先生の指示を聞かず困らせてしまったこともありました。それでも私たちのことを最後まで温かく指導してくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

在校生の皆さん。毎日一緒に登校したこと、遊んだこと、お話したこと、笑ったこと、そのすべてが私たちにとってかけがえない宝物です。ありがとうございました。在校生の皆さん、これからもおたがいを思いやり、助け合って、川上小学校を笑顔あふれる学校にしてください。

最後に、これまで十二年間、いつも一番近くで私たちを見守り、はげまし、育ててくださった家族の皆さんに、感謝の気持ちを伝えたいと思います。私たちは、私たちのことをいつも大事に思ってくださっていることを感じ、その気持ちを受け取りながら成長することができました。いつも温かく寄り添ってくださり本当にありがとうございました。これからも、これまでと同じように私たちのことを見守り続けてください。よろしくお願いたします。

いよいよ旅立ちの時がやってきました。私たち百十二名は、この川上小学校で過ごした唯一無二の六年間に誇りと自信を持って旅立ちます。今日まで本当にありがとうございました。そして、さようなら。川上小学校。」

令和二年三月二十一日 卒業生代表児童

離任の教職員

川上小学校を離れましたが新たな職場で元気に頑張ってます。今まで有難うございました。

○退任

教諭

橋村 茂樹

○離任

教諭

徳満 謙三

教諭

沖野 舞

教諭

佐藤 絢音

教諭

流田 裕士

教諭

柏 美咲

教諭

渡辺 豪

養護教諭

藤澤 瑠莉

非常勤講師

金田 章子

三村佳代子 平石 満彦

教科等指導支援員

テナント彰子



着任した職員

どうぞよろしくお願いいたします。

教諭 松永 宏行
 教諭 坂口 未奈
 教諭 奥 理華
 教諭 古賀まなみ
 教諭 河下 正紀
 教諭 森高 初美
 教諭 根山久美子
 養護教諭 平木小百合

教諭 石谷あけみ
 教諭 中澤 隼人
 教諭 山岡くりこ
 教育補助員 久保絵理子
 事務補助 福田 修
 心のサポーター 出本 洋子



今年度の川上小学校は

○児童は、753名

今年度の児童数は、下の表のように昨年度春より35人増えました。

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
人数(人)	140	136	134	96	133	114

(特別支援学級の児童を含む)

今年度入学してきた児童は、140人です。入学式は、卒業式と同じように、常時体育館換気のもと、新入学児童・保護者・教職員のみで行われました。そのほかの学年の児童は入学式前に下校し、集団化を避けました。1年生は入学式の呼名で元気よく返事をしました。児童代表として6年生の磯部智希君が参加し、優しい声でお迎えの言葉を伝えてくれました。そして、教室での担任からの説明は、保護者のみで参加していただき、1年生は分散して校舎各階のトイレに行くなどして保護者の方を待ちました。最後に運動場に出て交通班長と顔を合わせ、班長とおうちの方と一緒に帰りました。このように異例の流れで進んだ入学式でしたが、無事に終わることができました。入学式に出席予定だった来賓の皆様、式のお手伝いを引き受けてくださっていたPTAの方々、今回はご参加がかなわず申し訳ない次第です。お気持ちに感謝いたします。ありがとうございました。

○クラスの数は25学級

4, 6年生が3クラス、1, 2, 3, 5年生は4クラスです。特別支援学級3クラスを合わせ、全部で25学級となりました。昨年度に比べて、1学級増えています。新しい「第2プレハブ」も完成しました。

○教育課程が変わります

今年度から新学習指導要領全面実施となり、児童にも新しくなった教科書が配付されました。主体的な学びに向けて学習を進めていきます。連絡があった学年は昨年度配付の教科書も取っておいてください。

○相談体制

川上小学校では、児童が充実した学校生活を送ることができるように「心の相談窓口」を設置しています。「心の相談窓口」の担当者は教頭(柏木)・主幹教諭(佐藤)・生徒指導主事(藤井)・養護教諭(平木)です。いつでも相談を受けています。また、「心のサポーター」として、出本洋子先生に毎週水曜日に来ていただきます。そして今年度も、スクールカウンセラーの岡田先生が毎月1日程度相談を受けてくださることになりました。

川上っ子たちが将来社会に独り立ちして幸せに過ごすことができるように、学校生活のうちに周りの人と良い関係を作る力を自分の中に育てていく必要があります。でも、すぐにはうまくできないことも多いです。児童の皆さんも保護者の方も、ここからどうすればよいか・・・と、迷った時、分からなくなった時、元気がでない時、誰かに話をして相談することで、よい方策が見つかるかもしれません。話すことで、気持ちが整理でき、元気を取り戻すこともできます。是非、学校にご相談ください。担任を通して、教頭その他職員に直接連絡していただいてもいいです。ご要望に応じた相談の仕方をご紹介しますと思います。

昨日配布しました岡田先生のプリントですが、ぜひ参考にして子どもたちとの過ごし方を見直してみてください。

感染拡大防止のため行事を中止や延期に

4月16日からの臨時休業に伴い、4, 5月の行事を中心に変更せざるを得ない状況です。4月17日予定の参観日・PTA総会・役員一斉部会は中止です。PTA活動の7月までの予定のものは、休止します。(PTCも感染拡大・縮小の様子を見て計画していきます。)1年生を迎える会と遠足は中止。家庭訪問はせず家庭確認のみ行います。5月に予定していた運動会は延期とします。感染終息後、時期や形を変えて実施、または状況によっては中止もあり得ます。よろしくお願いいたします。下記の尿検査も延期となりました。

5月の学校行事予定

日	曜	学校行事
1	金	
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	下校指導 心のSPam
8	金	まなぶちゃんノートの日 尿検査
9	土	
10	日	
11	月	SCam9:30~12:30
12	火	全校朝会
13	水	学年部会 心のSPam
14	木	
15	金	市立学校教育研究会(職員出張)
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	心のSPam
21	木	校内研修
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	集金日
27	水	心のSPpm
28	木	プール掃除5年生5h 校内研修(心肺蘇生)
29	金	プール掃除6年生5h 仲良し班開始
30	土	
31	日	

